

♠♥♦♣ 令和4年度の成果 ♠♥♦♣

今年度もコロナの感染状況とやらめっこしながらの1年となりました。それでもwebも活用しながら部会や研修会を開催するなど活動を継続して参りました。思うように取り組みが進まない状況もありつつ、振り返ってみると、部会や委員会等の活動回数は160回！皆さまの熱意とご協力に感謝するばかりです。そのような活動の中から、今年度の成果を紹介します！

◇「助け合い研修」の実施◇

地域の研修体制の整備や人材育成の取組みとして、圏域内の事業所同士が相互にノウハウを教える「助け合い研修」を今年度始めました。この研修会は、支援の中で「ちょっとヒントが欲しい」「学びたい」という時に、その分野に得意な事業所を講師として紹介し実施します。また、研修会実施にとどまらず、ちょっと困った時に相談し合える事業所のつながりを作るための研修会です。今年度は、『大人の発達障がいの理解』、『腰を痛めない介護の技術や心得』『日々の支援に活かせる個別支援計画の作り方』など、8つのテーマを準備し、地域の事業所の皆さんに講師をつけて頂きました。初めて実施した年でしたが、5回実施され、有効に活用して頂くことができました。

◇一人暮らし体験事業「おためしハウス205」の充実◇

令和3年4月より6市町村が共同で予算化を図り、一人暮らし体験事業を開始しました。飯山市内のアパートの1室を確保し、一人暮らしの体験が行えるようになりました。希望者には体験に向けて相談を行い、実施計画を立て、振り返りを行うことにより、自立への支援を行っています。

2年目となった今年度は、アセスメント機能に重点を置き、体験中に生活スキルのアセスメントを実施。体験回数の上限も設定した上で、体験を終えるときにはアセスメント内容をまとめた「自立支援パスポート」を作成し、今後の展開に活用して頂けるようにしました。

◇県自立支援協議会への課題提案◇

サービス向上部会より、ヘルパーの人材不足について市町村課題検討WGに報告がありました。市町村課題検討WGでは、ヘルパーに限らず福祉全体での人材不足と認識し、課題を精査。第2回自立支援協議会でもこの課題について意見交換をし、全県で取り組みや検討をお願いしたい部分について、県自立支援協議会へ報告をあげました。第3回自立支援協議会でも、北信圏域でどんな取り組みができるか意見交換を行いました。集まった意見から具体的な取り組みを検討し、来年度は展開していきたいと思います。

令和5年度は第7期障害福祉計画及び第3期障害児福祉計画の作成を行う年です。地域の状況をしっかり把握しながら、この地域に合った計画の作成を進めていきたいと思います。

自立支援協議会 各部会の活動、研修会のお知らせ等は、随時ホームページで紹介しております。

ホームページもぜひご覧ください！

「北信 自立」または <http://www.jiritusien.jp/> で検索を！

北信

自立

検索



QRコードからも！

北信地域障がい福祉自立支援協議会だより



【編集・発行】北信地域障がい福祉自立支援協議会

【事務局】北信圏域障害者総合相談支援センター

【住所】中野市大字笠原 765-1

【TEL/FAX】0269-23-3525/0269-23-3521

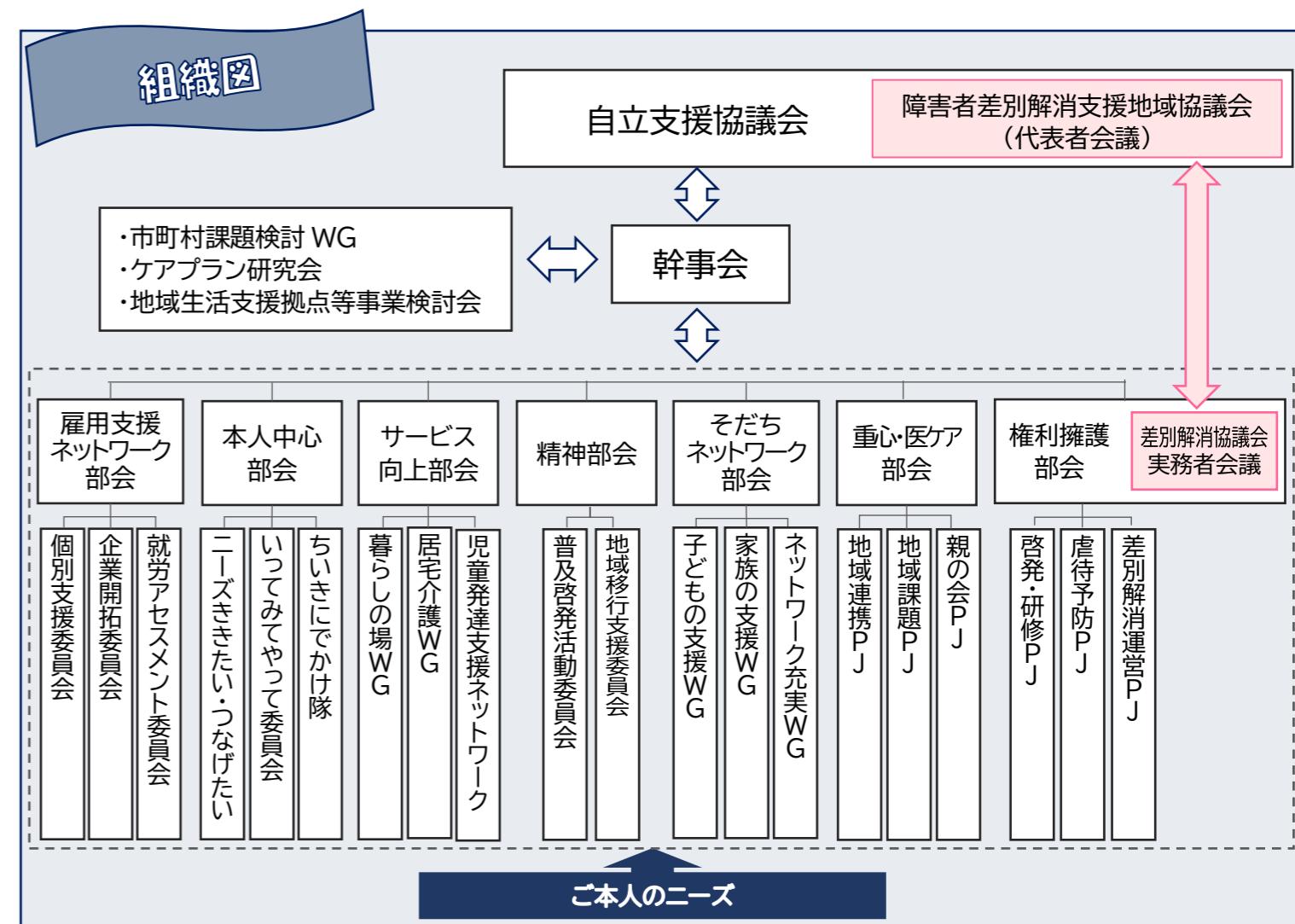
【E-mail】hokushin3525@nkn.janis.or.jp

(2023年3月31日発行)

自立支援協議会とは??

関係機関(福祉・医療・保健・教育・労働等)が相互に連携を図り、情報や課題を共有し、地域の実情に応じた障がい者等への支援体制の充実のために協議を行う組織です。

北信圏域ではH18年度に、北信圏域6市町村により設置されました。現在は7つの専門部会を設置し、北信圏域に暮らす障がいのある方が地域で豊かに暮らし続けられるよう、日々地域の課題の検討や、様々な活動を行っています。





◆専門部会をちょっとご紹介◆

令和4年度の各部会の取組みや成果を紹介します！

雇用支援ネットワーク部会

- ♣北信圏域独自の就労アセスメントを継続実施するため、協力体制の整備や、実施内容の見直し等を行いました。その中でも今年度は特にアセスメントシートの改訂を行い、アセスメント内容の充実に力を入れました。
- ♡日々の支援や業務の中で感じる困りや戸惑いを、立場や事業所の違いを超えて共有できるよう、研修会を2回実施しました。

重心・医ケア部会

- ♣医ケアのお子さんの退院支援がスムーズに行えるよう「退院時ガイドブック」を作成しました。
- ♡モデルケースとして2名の方の災害時における自助プランシート（個別避難計画）を作成しました。
- ♣親の会の名称を『ほくしん・といろの会』とし、保護者から要望のあった、「きょうだい児の支援」について研修会を行いました。



そだちネットワーク部会

- ♦来年度の「発達障がい支援フォーラム」の開催に向け実行委員会を開催し、目的・内容等について検討を進めてきました。
- ♥子どもに関連した補助制度の情報が、必要な家庭に届く様、まずは圏域内の制度をリストアップしました。今後ブラッシュアップし、活用を図ります。

- ♦園訪問・児童クラブ・教育相談等の現状と課題について共有しました。

本人中心部会

- ♦外出先での困ったこと、嬉しかった対応（地域での合理的配慮）等について、当事者の声を伺うアンケートを実施しました。来年度はこのアンケート結果から、合理的配慮に関する啓発を、権利擁護部会と協力して行いたいと考えています。

- ♦地域のさまざまな資源を気軽に見て頂けるよう、当事者向けの「働く場所見学会」「暮らしの場所見学会」を開催しました。

精神部会

- ♦ご家族がどんな支援を望んでいるか学ぶため、ながのかれん代表者を講師に招き学習会を行いました。
- ♣精神科に長期で入院されている方の退院を促進するため、現状や支援の課題について病院と共有しました。
- ♦ピアソーターの認知度や必要性について、地域の支援機関にアンケート調査を実施しました。

サービス向上部会

- ♦人材不足について意見交換し、市町村課題検討WGに報告。そこから、自立支援協議会で検討して頂き、地域課題として県自立支援協議会への報告に繋がりました。

- ♥支援力向上を目的に研修会を2回実施しました。

- 第1回「虐待防止」（権利擁護部会と共催）
- 第2回「支援者も元気でいられる支援の視点」

権利擁護部会

- ♦コロナ禍での生活スタイルの変化に焦点を当て、感染症対策の中での権利擁護の取組み・悩ましさ等について共有しました。

- ♣「虐待予防PJ」を新たに設置し、サービス向上部会と共に「虐待防止」について研修会を実施しました。

- ♡障害者差別解消に関する相談受付がスムーズに行えるよう、架空の事例を用いて相談受付練習と、対応について検討しました。

